

TAG DISPLAY IMPLEMENT

Patent Number: JP2001005393
Publication date: 2001-01-12
Inventor(s): MATSUDA NOBUYASU
Applicant(s): SANKURESUTO:KK
Requested Patent: ☐ JP2001005393
Application Number: JP19990174312 19990621
Priority Number(s):
IPC Classification: G09F3/10; G09F3/00
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a tag display implement which enables a user to check which of an apparatus the plug is at a glance and enables the user to know whether the plugs are removable.
SOLUTION: This tag display implement 12 to be mounted at cords of electrification products has first display parts 14, which are formed with the marks indicating the electrical appliances connected to these cords on their front surfaces and are formed with adhesive members on their rear surfaces, second display parts 16 which are formed with the adhesive members on their rear surfaces and face the first display parts and connecting parts 18, which connect to the first and second display parts 14 and 16. The tag display implement is constituted so as to be mounted at the cords, by winding the implement around the cords and adhering the rear surfaces of the first display parts 14 and the second display parts 16.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-5393

(P2001-5393A)

(43) 公開日 平成13年1月12日 (2001.1.12)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テマコード* (参考)

G 0 9 F 3/10
3/00

G 0 9 F 3/10
3/00

A
S

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平11-174312

(22) 出願日 平成11年6月21日 (1999.6.21)

(71) 出願人 599086124

株式会社 サンクレスト

東京都港区南青山3-8-7 ラ・トゥー
ル南青山503

(72) 発明者 松田 信康

東京都港区南青山3-8-7 ラ・トゥー
ル南青山503 株式会社サンクレスト内

(74) 代理人 100103632

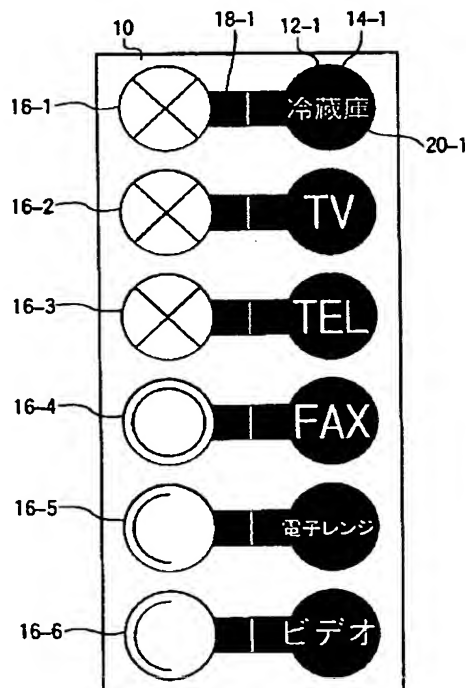
弁理士 窪田 英一郎 (外1名)

(54) 【発明の名称】 タグ表示具

(57) 【要約】

【課題】 利用者が一見してどの機器のプラグであるかを確認することができ、かつ、それが取り外し可能か否かをも知ることができるタグ表示具を提供する。

【解決手段】 電化製品のコードに取り付けるタグ表示具12は、その表面に当該コードに接続された電化製品を示す印が形成され、かつ、その裏面に接着部材が形成された第1の表示部14と、その裏面に接着部材が形成された、第1の表示部と対向するための第2の表示部16と、第1および第2の表示部を連結する連結部18とを有し、コードに巻回して、第1の表示部および第2の表示部の裏面を接着することにより、当該コードに取り付けられるように構成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電化製品のコードに取り付けるタグ表示具であって、

その表面に当該コードに接続された電化製品を示す印が形成され、かつ、その裏面に接着部材が形成された第 1 の表示部と、

その裏面に接着部材が形成された、前記第 1 の表示部と対向するための第 2 の表示部と、

前記第 1 の表示部と第 2 の表示部とを連結する連結部とを有し、コードに巻回して、前記第 1 の表示部および第 2 の表示部の裏面を接着することにより、当該コードに取り付けられるように構成されたことを特徴とするタグ表示具。

【請求項 2】 前記第 2 の表示部の表面に、対応する電化製品のプラグの取り外しの可否を示す印が形成されたことを特徴とする請求項 1 に記載のタグ表示具。

【請求項 3】 さらに、そのサイズが第 2 の表示部より小さく、その裏面に接着部材が形成されるとともに、その表面に、プラグの取り外しの可能および不可能の何れかを示す印が形成された貼付部材を備え、前記第 2 の表示部の表面に、前記貼付部材を貼り付けることにより、対応する電化製品のプラグの取り外しの可否が表示されることを特徴とする請求項 1 に記載のタグ表示具。

【請求項 4】 オーディオ機器および／または P A 機器に接続されるコードに取り付けるとともに、オーディオ機器のジャックに取り付ける対の表示具であって、その表面に当該コードに接続された機器の種別を示す印が形成され、かつ、その裏面に接着部材が形成された第 1 の表示部と、その裏面に接着部材が形成された、前記第 1 の表示部と対向するための第 2 の表示部と、前記第 1 の表示部と第 2 の表示部とを連結する連結部とを有し、コードに巻回して、前記第 1 の表示部および第 2 の表示部の裏面を接着することにより、当該コードに取り付けられるように構成されたタグ表示具と、その裏面に接着部材が形成されるとともに、ソフトウェアの表面に、対応する機器の種別を示す印が形成された貼付部材とを備えたことを特徴とする対の表示具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、タグ形状の表示具に関し、特に、プラグに取り付けることにより、プラグ引抜きの可否を容易に知ることができるタグシールおよびタグ表示具に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、家庭やオフィスのエレクトロニクス化により、家庭やオフィス内に種々の電化製品が配置されるようになってきている。オフィスには、少なからぬ数のパーソナルコンピュータ、それに付随するプリンタ、スキャナ、モデム、外部記憶装置或いはコピー、ファックス等の O A 機器が存在する。また、家庭にも、冷蔵

庫、T V、ビデオ等のほか、パーソナルコンピュータ、携帯電話や携帯用音楽再生装置の充電器など数多くの種類の電化製品が存在する。これらは機器は、コードおよびプラグを介して、壁ソケットに着脱自在に接続され、電力が供給されるようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したように、オフィス内や家庭内の O A 機器や電化製品が多くなるのに伴って、壁ソケットに取り付けられたプラグの数も増大し、利用者は、どのプラグがどの機器につながっているのかを理解できなくなっているのが現状である。特に、壁ソケット数に制限があるばあいには、あるプラグを取り外して、接続したい他のプラグを取り付けるような作業も必要となるが、この場合に、利用者は、現在接続されているプラグおよびコードを手繰って、これがどの機器のものであるかを確認してから、プラグの取り外しをする必要があり、極めて面倒な手順を強いられていた。本発明は、利用者が一見してどの機器のプラグであるかを確認することができ、かつ、それが取り外し可能か否かをも知ることができるタグ表示具を提供することを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】電化製品のコードに取り付けるタグ表示具であって、その表面に当該コードに接続された電化製品を示す印が形成され、かつ、その裏面に接着部材が形成された第 1 の表示部と、その裏面に接着部材が形成された、前記第 1 の表示部と対向するための第 2 の表示部と、前記第 1 の表示部と第 2 の表示部とを連結する連結部とを有し、コードに巻回して、前記第 1 の表示部および第 2 の表示部の裏面を接着することにより、当該コードに取り付けられるように構成されたことを特徴とするタグ表示具により達成される。本発明によれば、所望の電化製品から延びるコードのプラグ付近の所望の位置に、第 1 の表示部の表面上に対応する電化製品を示す印が形成されたようなタグ表示部を取り付けることにより、使用者は、コードの延長上にある電化製品が何であるかを容易に知ることができる。したがって、プラグの差し替えのときに、どのプラグを抜くべきかを知ることができ、プラグの取り外しが好ましくない電化製品のプラグを誤って引抜くことを防止することができる。

【0005】本発明の好ましい実施態様によれば、第 2 の表示部の表面に、対応する電化製品のプラグの取り外しの可否を示す印が形成されている。プラグの取り外しの可否を示す印が形成されることにより、誤ってプラグを引抜くのをさらに防止することができる。或いは、そのサイズが第 2 の表示部より小さく、その裏面に接着部材が形成されるとともに、その表面に、プラグの取り外しの可能および不可能の何れかを示す印が形成された貼付部材を設け、第 2 の表示部の表面に、前記貼付部材を

貼り付けることにより、対応する電化製品のプラグの取り外しの可否が表示されても良い。これにより、使用者が、所望のようにプラグの取り外しの可否を決定し、これを表示することが可能となる。

【0006】また、本発明の目的は、オーディオ機器および／またはP A機器に接続されるコードに取り付けるとともに、オーディオ機器のジャックに取り付ける対の表示具であって、その表面に当該コードに接続された機器の種別を示す印が形成され、かつ、その裏面に接着部材が形成された第1の表示部と、その裏面に接着部材が形成された、前記第1の表示部と対向するための第2の表示部と、前記第1の表示部と第2の表示部とを連結する連結部とを有し、コードに巻回して、前記第1の表示部および第2の表示部の裏面を接着することにより、当該コードに取り付けられるように構成されたタグ表示具と、その裏面に接着部材が形成されるとともに、ソフトウェアの表面に、対応する機器の種別を示す印が形成された貼付部材とを備えたことを特徴とする対の表示具によっても達成される。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、添付図面を参照して、本発明の実施の形態につき説明を加える。図1は、本発明の第1の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図、図2は、シートから取り外した状態のタグ表示部を示す斜視図である。図1に示すように、シート10の上に、複数のタグ表示部12が配置されている。たとえば、図1の例では、一枚のシート10上に、6つのタグ表示部12-1～12-6が配置されている。シート10は、台紙の表面に接着剤が塗布され、接着剤が剥離紙にて被覆されたものであり、剥離紙の表面に印刷が施され得るようになってい

る。なお、剥離紙の表面には樹脂コーティングが施され、簡単に台紙が破れたり折れたりしないようにするのが好ましい。或いは、剥離紙自体を樹脂材料から形成しても良い。また、台紙には、後述するように、各タグ表示部12-1～12-6を、台紙から剥離できるように、タグ表示部の外形に沿った切り込みが設けられている。

【0008】タグ表示部12は、電化製品のコードに装着した際に表面をなす第1の表示部14と、装着した際に裏面をなす第2の表示部16と、これらを連結する連結部18とから構成されている。第1の表示部14および第2の表示部16は、略同一のサイズであり、また、連結部18の表面の略中央に、連結部の中央位置を示す印（本実施の形態では縦線）が印刷されている。第1の表示部14および第2の表示部16は、使用者がその表面上に形成された文字や印を認識できる程度の大きさであるのが好ましく、そのサイズは、連結部18の幅（図1においては縦方向の長さ）よりも大きいのが好ましい。

【0009】第1の表示部14の表面には、装着すべき

コードに接続された電化製品を示す文字（符号20-1参照）が印刷されている。この実施の形態では、タグ表示部12-1～12-6の第1の表示部には、それぞれ、冷蔵庫、TV（テレビ）、TEL（電話）、FAX（ファックス）、電子レンジおよびビデオという文字が形成されている。その一方、第2の表示部16の表面には、装着したコードの延長部をなすプラグを、ソケットから取り外しが可能か否かを示す印（符号22参照）が設けられている。この実施の形態では、第2の表示部16に形成される印は、プラグが取り外し不可能であることを示す「×（バツ）」印、プラグが取り外し（抜き差し）可能であることを示す「○（マル）」印、および、電化製品の作動状態を確認した後にプラグを取り外すべきことを示す半円印が含まれる。

【0010】このようなタグ表示部12の使用形態につき、以下に説明を加える。まず、使用者は、シート10から、コードに装着すべき所望のタグ表示部12を選択する。たとえば、冷蔵庫からの延びるコードにタグ表示部を装着したい場合に、使用者は、タグ表示部12-1を、シート10から剥離する。次いで、使用者は、装着すべきコードのプラグ付近の所望の位置に、連結部18-1の裏面の略中央を当接させた後に、タグ表示部12-1を折り曲げ（コードに巻き付け）、第1の表示部14-1の裏面と第2の表示部16-1の裏面とを接触させる。このようにして、図3に示すように、タグ表示部12-1の裏面に形成された接着剤により、第1の表示部14-1および第2の表示部16-1の裏面どうしが接着され、これにより、タグ表示部12-1がコードに装着される。同様の手順で、使用者は、他のソケットに接続されたプラグおよびコードに関して、必要なタグ表示部12を装着する。

【0011】たとえば、ある場所の複数のソケットに、冷蔵庫、テレビ、ファックスおよび電子レンジのプラグが取り付けられている場合に、あるプラグを取り外して、他のプラグ（たとえばビデオ）を取り付ける必要が生じた場合を考える。この場合に、上述したように、各プラグの付近のコードに、当該プラグが接続された機器およびプラグの取り外しの可否を示す文字および印の形成されたタグ表示部12が装着されているため、使用者は、タグ表示部12の第1の表示部14の表面に形成された、プラグの接続先を示す文字、および／または、第2の表示部16の表面に形成された、取り外しの可否を示す印を参照して、取り外しできるプラグを特定することができる。上述した例では、ファックスに接続されたプラグを取り外しても良いし、電子レンジの作動状態を確認した後に、電子レンジに接続されたプラグを取り外しても良い。

【0012】次に、本実施の形態にかかるタグ表示部のシートの製造手順につき簡単に説明を加える。まず、台紙の表面上に、接着剤を塗布し、その上を剥離紙で被覆す

ることによりシート材料が完成する。次いで、シート上、タグ表示部 12 の第 1 の表示部 14 および第 2 の表示部 16、さらに、必要によっては連結部 18 に対応する位置に印刷を施す。必要な場合には、その後、剥離紙の表面を樹脂材料で被覆する。その後、タブ表示部 12 の外形に沿って剥離紙に切り込みを入れることにより、タグ表示部のシートが完成する。本実施の形態によれば、第 1 の表示部の表面に、プラグが接続された機器を示す文字が形成され、その一方、第 2 の表示部の表面に、当該プラグの取り外しの可否を示す印が形成されている。したがって、使用者が予め、プラグ付近のコードに、接続された機器を示すタブ表示部を取り付けておくことにより、他のプラグの取り付けなど、特定のプラグをソケットから取り外す必要が生じても、適切に取り外し可能なプラグを認識することが可能となる。

【0013】次に、本発明の第 2 の実施の形態にかかるタグ表示部につき説明を加える。図 4 は、第 2 の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図である。第 2 の実施の形態においても、シート 40 の上に、複数（この実施の形態では 8 つ）のタグ表示部 42 が配置されている。また、タグ表示部が形成されたシートの構成、タグ表示部の形状も、第 1 の実施の形態のものと同様である。この実施の形態においては、タグ表示部 42 の第 1 の表示部 44 の表面に、装着すべきコードに接続された電化製品を示すイラスト（符号 50-1 参照）が印刷されている。この実施の形態では、第 1 の表示部 44 には、それぞれ、冷蔵庫、テレビ、電話、ファックス、携帯電話、ビデオおよびレンジトースターを示すイラストが形成されている。また、タグ表示部のうち一つ（符号 42-8 参照）に関しては、第 1 の表示部 44-8 に何もイラストが形成されていない。このタグ表示部 42-8 の第 1 の表示部 44-8 には、使用者が、装着する電化製品を示す文字等を任意に書き込むことができる。また、第 2 の表示部 46 は、第 1 の表示部と同じサイズを有しているが、この表面には、文字や印が形成されていない。

【0014】その一方、本実施の形態においては、シート 40 の一方の側に、複数の貼付部材 52 が形成されている。各貼付部材 52 は、第 2 の表示部 46 のサイズよりも小さく、後述するように、使用時に、台紙より剥離させて、第 2 の表示部 46 上に貼付できるようになっている。したがって、シート 40 においては、各貼付部材 52 の外形に沿った切り込みが形成されている。本実施の形態においては、貼付部材 52 として、取り外し可能であることを示す「OK」印が形成されたもの（たとえば、符号 52-1 参照）と、取り外し不可能であることを示す「NG」印が形成されたもの（たとえば、符号 52-9 参照）とが用意されている。

【0015】このように構成されたタグ表示部 42 も、第 1 の実施の形態にかかるものと略同様に使用すること

ができる。使用者は、所望のタグ表示部（たとえば 42-2）をシート 40 から剥離するとともに、貼付部材のうち所望のもの（たとえば「NG」印が形成された貼付部材 52-9）をシート 40 から剥離して、これを、タグ表示部 42-2 の第 2 の表示部 46-2 の表面上に貼り付ける。次いで、これを装着すべきコード、すなわち、テレビから延びるコードのプラグ付近の所望の位置に、タグ表示部 42-2 を取り付ける。この取り付けは第 1 の実施の形態と同様に、使用者は、接続部の略中央をコードの裏面を当接させた後、第 1 の表示部および第 2 の表示部の裏面が対面するように、タグ表示部 42-2 を折り曲げて、当該裏面どうしを接合させる。このようにして、タグ表示部 42-2 がコードに装着される。また、プラグを取り外し可能な電化製品のコードに装着する場合には、タグ表示部の第 2 の表示部に、「OK」印の形成された貼付部材を貼り付ければ良い。本実施の形態によれば、取り外しの可否を示す印が、その表面に形成された貼付部材を設け、当該貼付部材を、タグ表示部 42 の第 2 の表示部 46 に、所望のように貼り付けることができる。したがって、使用者が、電気機器によって取り外しの可否を所望のように決定することができ、かつ、プラグをソケットに取り付けた状態で、当該プラグに接続された電化製品を知ることができるとともに、当該プラグの取り外しの可否を知ることができる。

【0016】本発明は、以上の実施の形態に限定されることなく、特許請求の範囲に記載された発明の範囲内で、種々の変更が可能であり、それらも本発明の範囲内に包含されるものであることは言うまでもない。たとえば、前記実施の形態においては、冷蔵庫、テレビ、電話、ビデオなど家庭用の電化製品のプラグ用のものを用いたが、これに限定されるものでなく、パーソナルコンピュータ、プリンタ、スキャナ、モデム、ターミナルアダプタ、CD-ROM ドライバ、Zip ドライバ、コピーなどの OA 機器用のものであっても良いことは言うまでもない。この場合に、第 1 の実施の形態においては、第 1 の表示部に、パーソナルコンピュータ（パソコン）、プリンタ等の文字を形成すれば良いし、第 2 の実施の形態においては、第 1 の表示部に、これら OA 機器を示すイラストを形成すれば良い。さらに、第 2 の表示部に形成或いは貼付される、取り外しの可否を示す文字或いは印は、上記実施の形態のものに限定されるものではないことは言うまでもない。

【0017】或いは、本発明を、オーディオ機器や PA 機器のコードの種別を指示するために利用することもできる。図 5 は、本発明の他の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す図である。図 5 に示すように、このシート 60 には、タグ表示部 62 および他の貼付部材 72 の組が複数設けられている。タブ表示部 62 の第 1 の表示部 64 の表面 64 には、オーディオ機器の接続すべき端子の種別を示す文字が形成され、その一方、対とな

る他の貼付部材 7 2 の表面にも、同一の文字が形成されている。その使用の際に、コードのプラグ付近にタグ表示部 6 2 を取り付け、その一方、オーディオ機器の背面のジャック付近に、対応する貼付部材を貼り付けておけば良い。このようにすれば、オーディオ機器の接続をする際に迷うことなく適切なジャックにプラグを取り付けることができる。上記オーディオ機器の端子の種別のほか、ミキサの端子に接続すべき機器の種別（マイク、ベースアンプ、キーボード等）にこれを適用しても良い。また、前記実施の形態においては、第 1 の表示部および第 2 の表示部は円形であるがこれに限定されず、また、接続部の幅が第 1 の表示部等の幅と同一であっても良い。

【0018】さらに、前記実施の形態においては、台紙、接着剤および剥離紙からなるシートを用いていたがこれに限定されるものではなく、タグ表示部の裏面にいわゆるマジックテープなど裏面どうしを接着する部材を形成しても良い。また、前記実施の形態においては、台紙上に剥離紙を被着して、タグ表示部の形状にしたがって、離型紙に切り込みを入れることによりシートを形成し、当該シートからタグ表示部を剥離することができるようになっているが、このようなものに限定されず、たとえば、いわゆる「カストリ無し」と称されている、台紙の上に、その裏面に接着剤が塗布されたタグ表示部、および、場合によっては第 2 の表示部等を、台紙の上に被着するシートを用いても良い。さらに、図 6 に示すように、第 1 の表示部の表面にも印刷は形成されず、プラグに接続された電化製品の形状を表わした別体の第 2 の貼付部材を用意し、これを第 1 の表示部の表面に貼付するようにしても良い。また、本明細書において、一つの

部材の機能が、二つ以上の物理的部材により実現されても、若しくは、二つ以上の部材の機能が、一つの物理的部材により実現されてもよい。

【0019】

【発明の効果】本発明によれば、利用者が一見してどの機器のプラグであるかを確認することができ、かつ、それが取り外し可能か否かをも知ることができるタグ表示具を提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 図 1 は、本発明の第 1 の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図である。

【図 2】 図 2 は、シートから取り外した状態のタグ表示部を示す斜視図である。

【図 3】 図 3 は、第 1 の実施の形態にかかるタグ表示部を、コードのプラグ付近に取り付けた状態を示す図である。

【図 4】 図 4 は、本発明の第 2 の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図である。

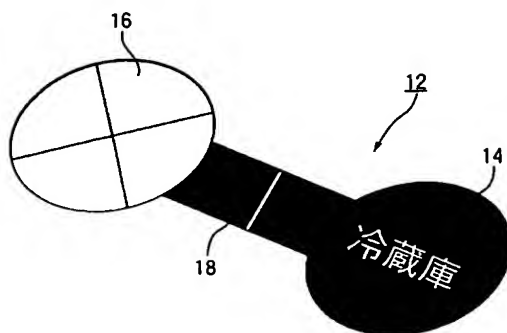
【図 5】 図 5 は、本発明の他の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図である。

【図 6】 図 6 は、本発明のさらに他の実施の形態にかかるタグ表示部のシートを示す平面図である。

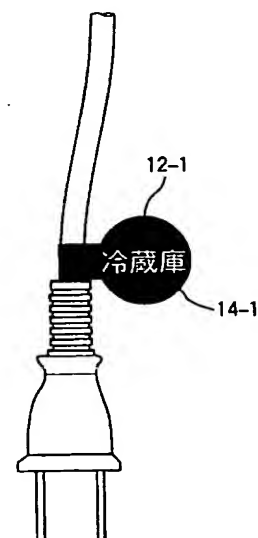
【符号の説明】

10	シート
12	タグ表示部
14	第 1 の表示部
16	第 2 の表示部
18	連結部
20	文字

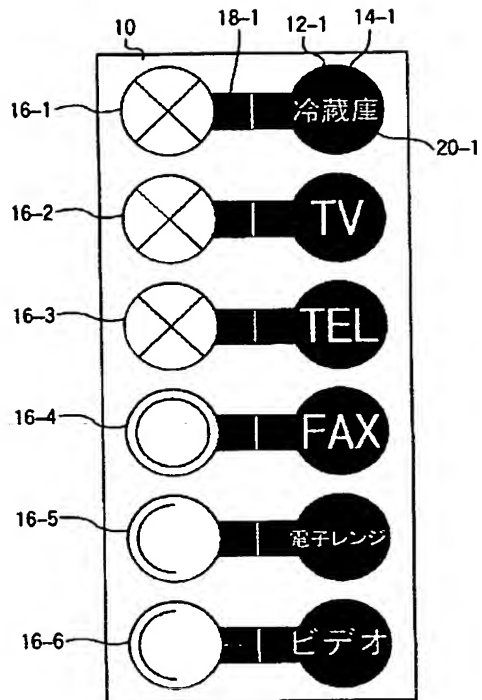
【図 2】



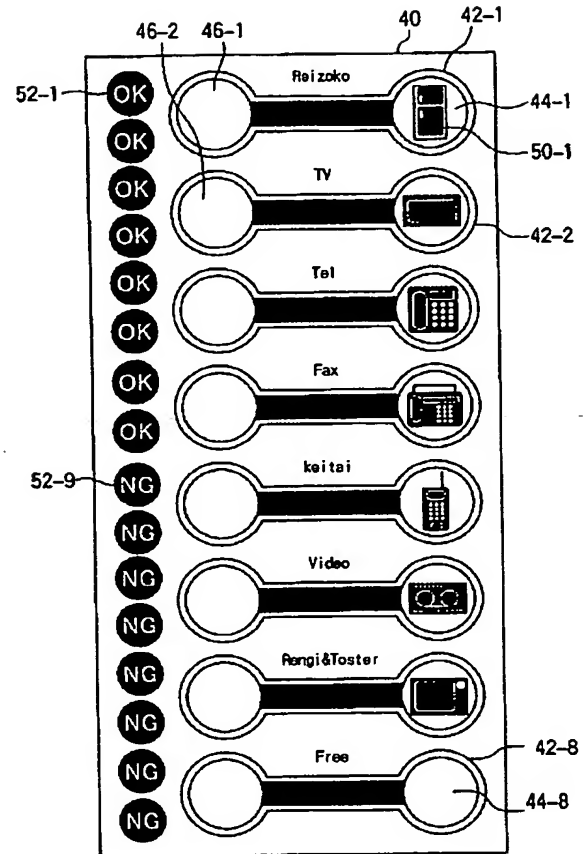
【図 3】



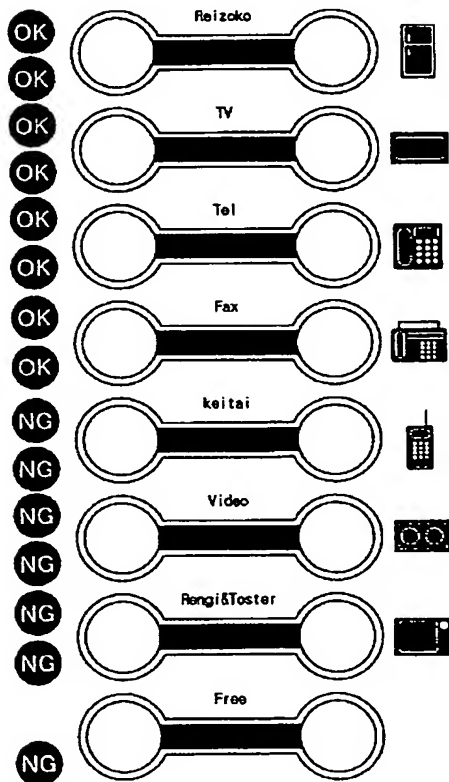
【図1】



【図4】



【図6】



【図5】

